

YAMAHA

PORTATONE
PSR-130

PORTATONE

取扱説明書

ごあいさつ

このたびはヤマハポータートーンPSR-130をお買いもとめいただき、まことにありがとうございます。PSR-130のさまざまな機能を十分に活用するために、この取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。なお、読み終わった後も、保証書とともに大切に保管して、操作のしかたがわからないときにお読みください。

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」と「注意」に区分しています。いずれもお客様の安全や機器の保全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

記号表示について

△ 記号は、危険、警告または注意を示します。


⊘ 記号は、禁止行為を示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。

● 記号は、行為を強制したり指示したりすることを示します。記号の中に具体的な内容が描かれているものもあります。

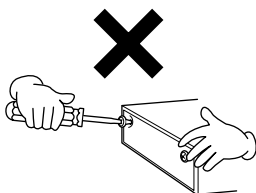
* お読みになった後は、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。


警告

この表示内容を無視した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性が想定されます。


 この機器の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。


感電や火災、または故障などの原因になります。異常を感じた場合など、機器の点検修理は必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点にご依頼ください。





 浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。また、本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。


感電や火災、または故障の原因になります。

 電源アダプターコード/プラグがいたんだ場合、または、使用中に音が出なくなったり異常なおいや煙が出た場合は、すぐに電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜く。(乾電池を使用している場合は、乾電池を本体から抜く。) 感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。

 電源は必ず交流100Vを使用する。
エアコンの電源など交流200Vのものがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。

 電源アダプターを使用する場合は、指定の電源アダプター(PA-3B)以外は使用しない。
(異なった電源アダプターを使用すると)故障、発熱、発火などの原因になります。

 手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。

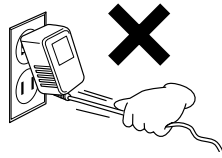
 電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。
感電やショートのおそれがあります。

⚠️ 注意

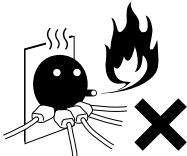
この表示内容を無視した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定されます。

❌ 電源アダプターコードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源アダプターコードに重いものをのせない。
電源アダプターコードが破損し、感電や火災の原因になります。

❗ 電源プラグを抜くときは、電源アダプターコードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。電源アダプターコードが破損して、感電や火災が発生するおそれがあります。



❌ タコ足配線をしない。
音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して発火したりすることがあります。



❗ 使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。
感電、ショート、発火などの原因になります。

❌ 乾電池はすべて + / - の極性表示通りに正しく入れる。正しく入れていない場合、発熱、発火、液漏れのおそれがあります。

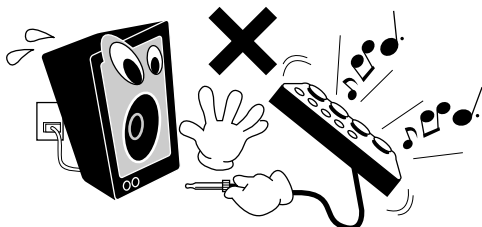
❌ 乾電池は一度に全部を交換する。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しない。また、種類の異なったもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品の異なるものなど)と一緒に使用しない。
発熱、発火、液漏れの原因になります。

❌ 乾電池を分解したり、火の中に入れてたりしない。
乾電池の中のものが入ると危険です。また、火の中に入ると破裂するおそれがあります。

❗ 使い切りタイプの乾電池は、充電しない。
充電すると液漏れや破裂の原因になります。

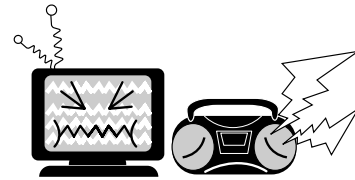
❌ 乾電池は子供の手の届くところに置かない。
お子様が誤って飲み込むおそれがあります。また、電池の液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。

❗ 他の機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で行う。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器のボリュームを最小(0)にする。
感電または機器の損傷のおそれがあります。



❌ 直射日光のあたる場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、またほこりや振動の多いところで使用しない。
本体のパネルが変形したり内部の部品が故障したりする原因になります。

❌ テレビやラジオ、スピーカーなど他の電気製品の近くで使用しない。
デジタル回路を多用しているため、テレビやラジオなどに雑音が生じる場合があります。



❌ 不安定な場所に置かない。
機器が転倒して故障したり、お客様がけがをしたりする原因になります。

❗ 本体を移動するときは、必ず電源アダプターコードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行う。
コードをいためたり、お客様が転倒したりするおそれがあります。

❌ 本体を手入れするときは、ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどは絶対に使用しない。また、本体上にビニール製品やプラスチック製品などを置かない。
本体のパネルや鍵盤が変色/変質する原因になります。お手入れは、柔らかい布で乾拭きしてください。

❌ 本体の上に乗ったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。
本体が破損したり、お客様がけがをしたりする原因になります。

❌ 指定のスタンド/ラック以外は使用しない。また、取り付けには必ず付属のネジを使用する。
本体が転倒し破損したり、内部の部品を傷つけたりする原因になります。

❌ 大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。
聴覚障害の原因になります。



不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。また、データが破損したり失われたりした場合の保証はいたしかねますので、ご了承ください。

使用後は、必ず電源を切りましょう。
また、使用済みの乾電池は、各自自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

PSR-130の特長

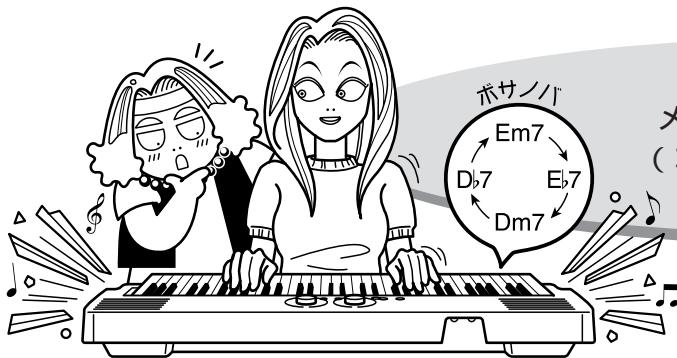
バラエティ豊かでリアルな110音色(AWMサウンド)



さまざまなリズム/伴奏スタイル(80種類)



いろいろなジャンルのソング20曲、選んだソングでカラオケみたいにマイナスイオン演奏もOK。



メロディ演奏が自由に楽しめるジャムトラック
(コード進行付の伴奏：20種類)

選んだソング/ジャムトラック/スタイルに
ぴったりのボイスが自動的にセットされる
ワンタッチセッティング(120×10種類)



音楽を楽しむエチケット



これは日本電子機械工業会「音のエチケット」キャンペーンのシンボルマークです。

楽しい音楽も時と場所によってはたいへん気になるものです。隣近所への配慮を充分にいたしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところで迷惑をかけてしまうことがあります。適度な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドフォンをご使用になるのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

ヘッドフォンをご使用になる場合には、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

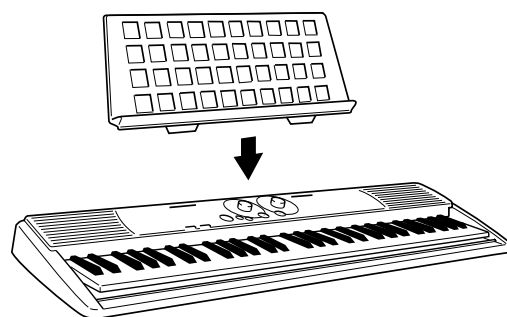
目次

譜面立ての取り付け方	5
ボタン/スイッチの名前とはたらき	6
ヘッドフォンを使うときは(ヘッドフォン/外部出力端子について).....	6
電源の準備	7
基本操作を覚えましょう	8
1. 電源を入れます	8
音量の調整	8
2. ボイスガイドをオンにします	8
3. ソング/ジャムトラック/スタイル、ボイスを選びます	9
ソングを鳴らしてみましょう	10
ソングの鳴らし方	10
ソングでマイナスイオン演奏してみましょう	11
テンポの調整	11
ボイス(音色)を選んで、演奏してみましょう	12
ボイスの選び方	12
ドラムキットについて	13
いろいろなスタイル(伴奏)で演奏してみましょう	14
スタイルの選び方	14
マルチフィンガリングについて	16
ジャムトラックを使って演奏してみましょう	17
ワンタッチセッティングを活用してみましょう	18
ジャムトラックコード進行リスト	19
ソング楽譜集	20
故障かな?と思ったら	30
オプション(別売)商品のご紹介	30
PSR-130仕様	31

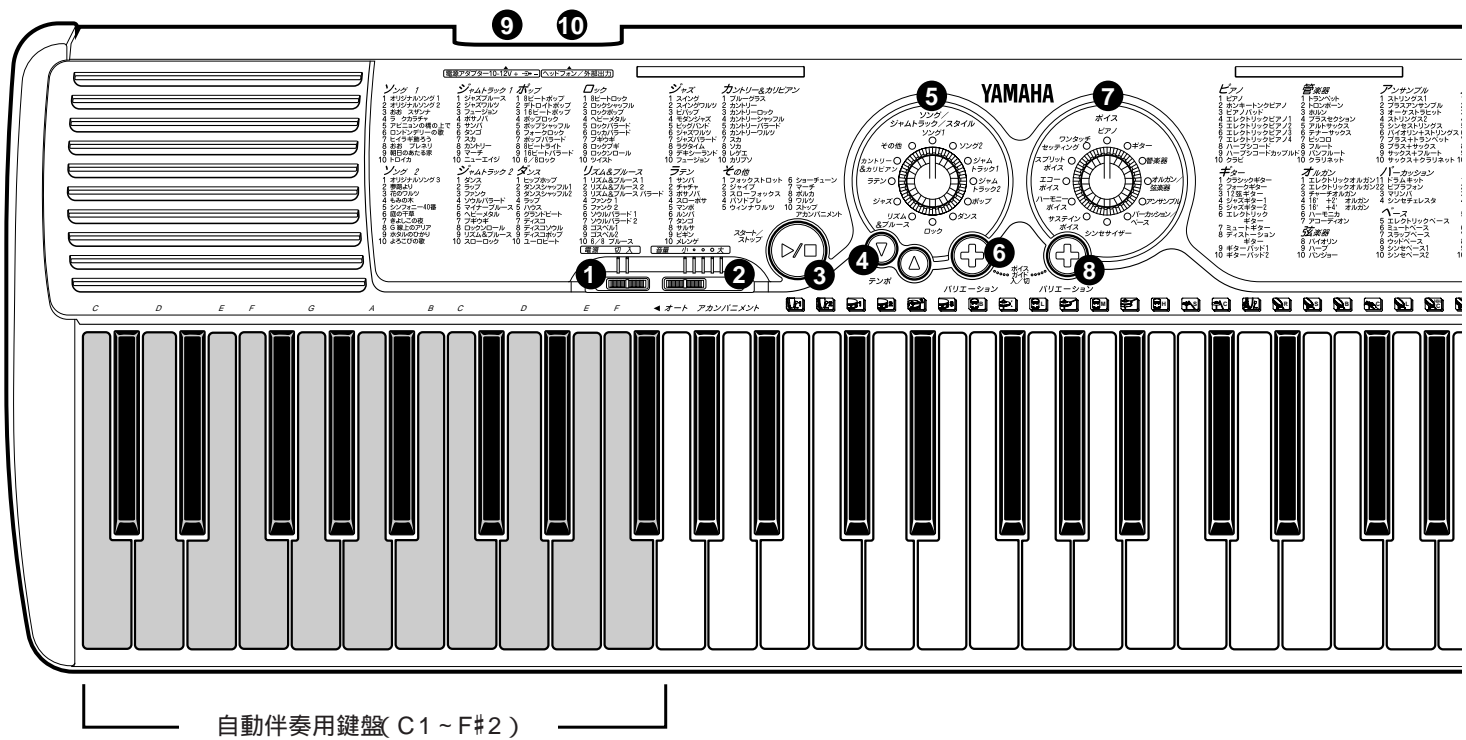
この取扱説明書に掲載されているイラストは、すべて操作説明のためのものです。
したがって、実際の仕様と異なる場合があります。

譜面立ての取り付け方

楽譜を見ながら演奏するときは、譜面立てをご利用ください。
譜面立ての下の部分をPSR-130のパネル上のスロットに差し込んでください。



ボタン/スイッチの名前とはたらき

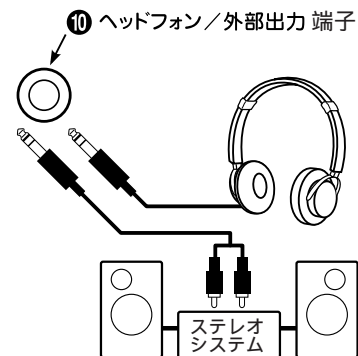


- ① 電源 切-入スイッチ(8ページ)**
 電源を入れる時、切る時に使用します。
- ② 音量 小-大コントロール(8ページ)**
 PSR-130の音量を調整します。
- ③ スタート/ストップ▶/▶ ボタン(11, 15, 18ページ)**
 ソング/ジャムトラック/スタイルをスタート/ストップするボタンです。
- ④ テンポ ボタン(11ページ)**
 伴奏やソングなどのテンポ(曲の速さ)を調整するボタンです。
- ⑤ ソング/ジャムトラック/スタイルダイヤル(10, 14, 17ページ)**
 ソング/ジャムトラック/スタイルのグループ(種類)を選ぶ時に回すダイヤルです。
- ⑥ ソング/ジャムトラック/スタイルのバリエーション[+] ボタン(10, 14, 17ページ)**
 ソング/ジャムトラック/スタイルのバリエーションナンバーを選ぶ時に押すボタンです。

ヘッドフォンを使うときは(ヘッドフォン/外部出力端子について)

一人で静かに練習する時や、夜間に演奏する時は、ヘッドフォン(ヤマハ HPE-3/150 [別売] など)のプラグをリアパネルのヘッドフォン端子(⑩ヘッドフォン/外部出力端子)に接続してご利用ください。接続すると自動的にPSR-130のスピーカーから音が出なくなります。

また、この端子は音声信号を出力する端子も兼ねていますので、ステレオ、ラジオカセットなどの入力端子と接続すれば、PSR-130の演奏をそれらの機器で鳴らすことができます。(ステレオフォン ピンプラグをご使用ください。)

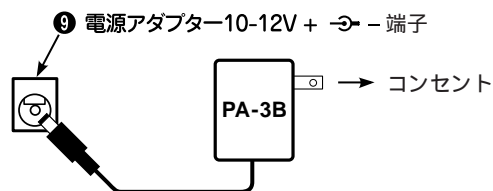


電源の準備

PSR-130は電源として、家庭用コンセントと乾電池の両方を使うことができます。

家庭用コンセントから電源をとるときは
付属の電源アダプターPA-3Bをご使用ください。

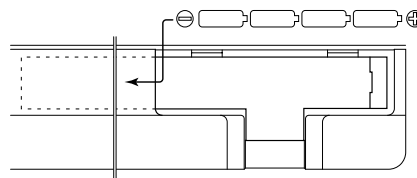
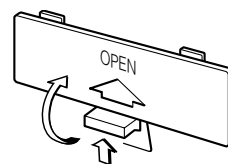
- 1 アダプターを家庭用(AC100V)コンセントに差し込みます。
- 2 アダプターのプラグをリアパネルの電源アダプター端子(⑨ 電源アダプター10-12V端子)へさし込みます。



! 電源アダプターをご使用になる場合は、必ず付属の専用アダプターPA-3Bをご使用ください。他の電源アダプター使用による障害は、保証期間内でも保証いたしかねる場合がございますので、充分にご注意ください。

乾電池を使うときは

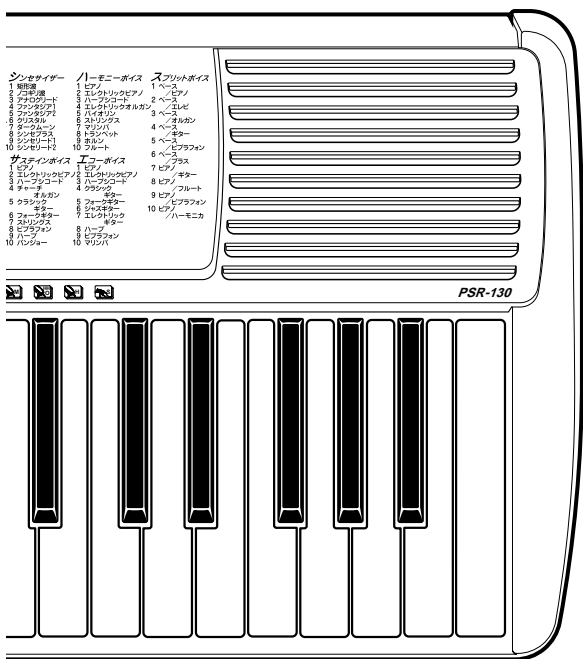
- 1 PSR-130を柔らかい布などの上で裏返し、電池ボタンをはずします。
- 2 市販の乾電池(単3乾電池)を4本入れます。イラストに合わせて、向きを間違えないように入れてください。



- 3 電池ボタンを閉めます。

! 乾電池は早めにおとりかえいただくことをおすすめします。電池がなくなると、音が小さくなったり、音が歪んだり、音が出なくなったりすることがあります。このような場合は、4本とも新しいものと交換してください。危険ですので、古い電池と新しい電池、種類の異なる電池(たとえば、アルカリとマンガンなど)、異なるメーカーの電池を混ぜて使用しないでください。なお、乾電池をお買い求めの際は『単3乾電池4本』とご指定ください。

メモ 乾電池が入っていても、電源アダプターが接続されると、自動的に電源アダプターから電源が供給されます。



- 7 ボイスダイヤル(12, 18ページ)
ボイス(音色)のグループ(種類)を選ぶ時に回すダイヤルです。
- 8 ボイスのバリエーション[+]ボタン(12, 18ページ)
ボイスのバリエーションナンバーを選ぶ時に押すボタンです。

メモ

ヘッドフォンをご使用になる場合には、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

!

再生するスピーカーなどの損傷を防ぐため、外部機器との接続は、外部機器の音量を最小にして電源を切ってからおこなってください。

メモ

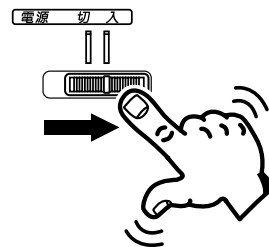
乾電池が入っていても、電源アダプターが接続されると、自動的に電源アダプターから電源が供給されます。

基本操作を覚えましょう

PSR-130は、2つのダイヤルと2つのバリエーション[+]ボタンで、基本的な操作をおこないます。この章では、基本的な操作を覚えましょう。

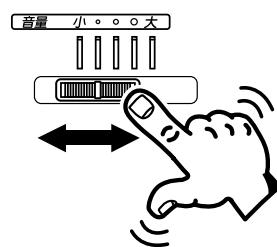
1 電源を入れます。

電源スイッチを「入」の方に動かすと、電源が入ります。



音量の調整

音量コントロールを左(小)方向に動かすと音量が小さくなり、右(大)方向に動かすと音量が大きくなります。



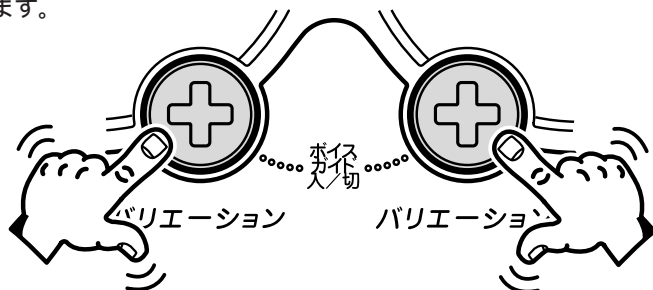
2 ボイスガイドをオンにします。

ボイスガイド(音声ガイド)をオンにすると、ソング/ジャムトラック/スタイル、ボイスのグループ(種類)やバリエーションナンバーを選ぶ時に、「ワン」、「ツー」、「スリー」...など、人の声でバリエーションナンバーがガイドされたいへん便利です。

PSR-130の操作に慣れるまではボイスガイドをオンにして操作しましょう。

- ボイスガイド「オン」
グループ(種類)やバリエーションナンバーを選ぶ時に、人の声でバリエーションナンバーがガイドされます。
- ボイスガイド「オフ」
バリエーションナンバーを選ぶ時に、クリック音が鳴ります。

ソング/ジャムトラック/スタイルのバリエーション[+]ボタンとボイスのバリエーション[+]ボタンを同時に押すと、ボイスガイドがオンになります。



もう一度2つのバリエーション[+]ボタンを同時に押すと、ボイスガイドはオフになります。

メモ

電源を入れた時、ボイスガイドはいつも「オフ」に設定されます。

3

ソング/ジャムトラック/スタイル、ボイスを選びます。

ソング/ジャムトラック/スタイルを選ぶ

1 ソング/ジャムトラック/スタイルダイヤルを回してグループ(種類)を選びます。

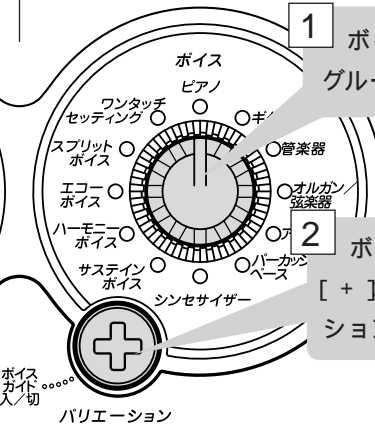
2 ソング/ジャムトラック/スタイルのバリエーション[+]ボタンを押してバリエーションナンバーを選びます。



ボイスを選ぶ

1 ボイスダイヤルを回してグループ(種類)を選びます。

2 ボイスのバリエーション[+]ボタンを押してバリエーションナンバーを選びます。



例)スタイルリストのグループ「ダンス」のバリエーション「4:ラップ」を選ぶには...

1 ソング/ジャムトラック/スタイルダイヤルを「ダンス」まで回します。

ダイヤルを回すたびに(ひとつ進むたびに)、現在のグループで選ばれているバリエーションナンバーがボイスガイドされます。

2 「フォー(4)」というボイスガイドが鳴るまで、ソング/ジャムトラック/スタイルのバリエーション[+]ボタンを押します。

ソング/ジャムトラック/スタイルのバリエーション[+]ボタンを押すたびに、

例)ボイスリストのグループ「管楽器」のバリエーション「10:クラリネット」を選ぶには...

1 ボイスダイヤルを「管楽器」まで回します。

ダイヤルを回すたびに(ひとつ進むたびに)、現在のグループで選ばれているバリエーションナンバーがボイスガイドされます。

2 「テン(10)」というボイスガイドが鳴るまで、ボイスのバリエーション[+]ボタンを押します。

ボイスのバリエーション[+]ボタンを押すたびに、

ワン(1) ツー(2) スリー(3) フォー(4) ファイブ(5)
シックス(6) セブン(7) エイト(8) ナイン(9) テン(10)
ワン(1) ...

の順番でバリエーションナンバーが切り替わり、ボイスガイドが鳴ります。

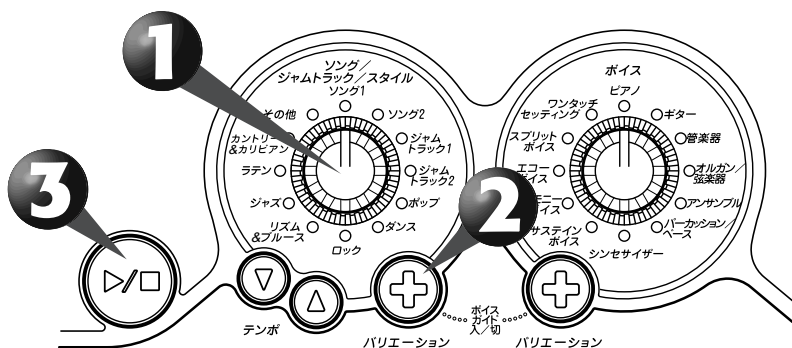
この後の操作は、下記を参照してください。
「ソングを鳴らしてみよう」(10ページ)
「いろいろなスタイル(伴奏)で演奏してみよう」(14ページ)
「ジャムトラックを使って演奏してみよう」(17ページ)

この後の操作は、「ボイス(音色)を選んで、演奏してみよう」(12ページ)を参照してください。

ソングを鳴らしてみましょ

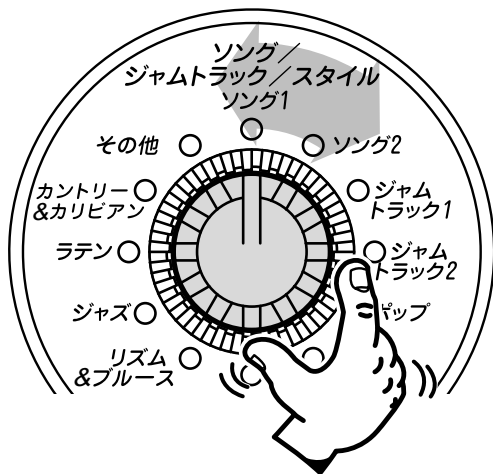
PSR-130には20種類のソングがあります。ソング/ジャムトラック/スタイルダイヤルでグループ「ソング1」、または「ソング2」を選び、ソングをスタートさせると、現在選ばれているソングが自動的に演奏されます。20ページの楽譜を見て、カラオケのようにメロディを弾いてみましょう(マイナスイオン演奏)。

ソングの鳴らし方



1 ソング/ジャムトラック/スタイルのグループソング1」または「ソング2」を選びます。

ソング/ジャムトラック/スタイルダイヤルを回して、グループ「ソング1」、または「ソング2」を選びます。(9ページ)

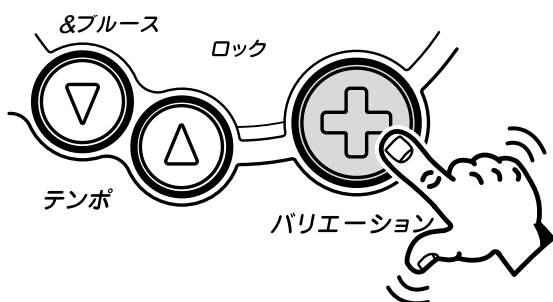


メモ

電源を入れた時、ソング/ジャムトラック/スタイル/ボイス各グループのバリエーションナンバーはすべて「ワン(1)」になります。

2 バリエーションナンバーを選びます。

ソング/ジャムトラック/スタイルのバリエーション[+]ボタンを押して、バリエーションナンバーを選びます。(9ページ)



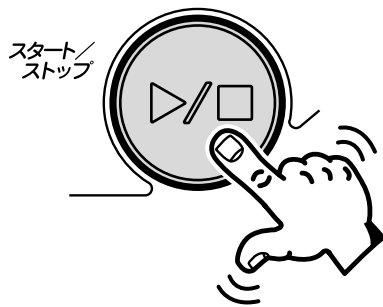
メモ

ボイスガイドを「オン」にすると(8ページ)バリエーションナンバーが選びやすくなります。

3 ソングをスタート/ストップします。

スタート/ストップ▶/□ ボタンを押すとソングが始まります。

もう一度スタート/ストップ▶/□ ボタンを押すと、ソングの演奏が止まります。スタート/ストップ▶/□ ボタンを押すまで、ソングは繰り返し演奏されます。



メモ

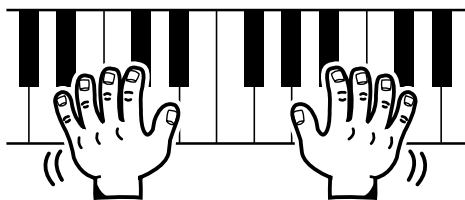
ソングの演奏中にソング/ジャムトラック/スタイルを変更すると、次の小節から新しい演奏が始まります。

ソングでマイナスイオン演奏してみましよう

マイナスイオン演奏とは、ソングのメロディ部分を消して、カラオケのように鍵盤で演奏できる機能です。好みのソングを選んでマイナスイオン演奏してみましよう。

マイナスイオン演奏する時は、20 ページの「ソング楽譜集」を参考にしてください。

ソングをスタートさせて、鍵盤で演奏するとソングのメロディ部分は自動的にミュート(消音)されます。



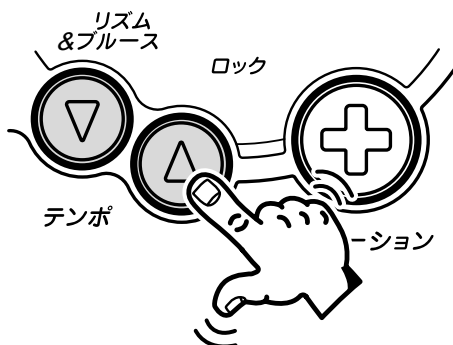
メモ

鍵盤演奏を1小節間ストップすると、再びメロディ部分が鳴り始めます。

ボイスダイアルが「ワンタッチセッティング」の位置にあり、パリエーションナンバーが「1」の時にソングを選ぶと、鍵盤のボイスにはそのソングのメロディに使われているボイスが自動的に選ばれます。(18ページ)

テンポの調整

テンポ ー ボタンを押すと、ソング/ジャムトラック/スタイルのテンポが速くなります。テンポ ー ボタンを押すと、テンポが遅くなります。



メモ

テンポ ー ボタンと ー ボタンを同時に押すと標準テンポ(各ソング/ジャムトラック/スタイルの最適なテンポ)に戻ります。

テンポ ー ボタン、またはテンポ ー ボタンを押し続けると、テンポが連続で増減します。

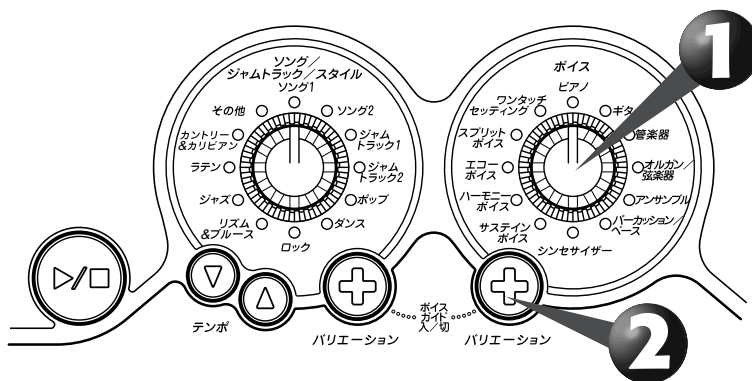
テンポの設定範囲は♩=40~240です。

停止中にソング/ジャムトラック/スタイルを選ぶと、それぞれに適した標準テンポが自動的に設定されます。

ボイス(音色)を選んで、演奏してみましょ

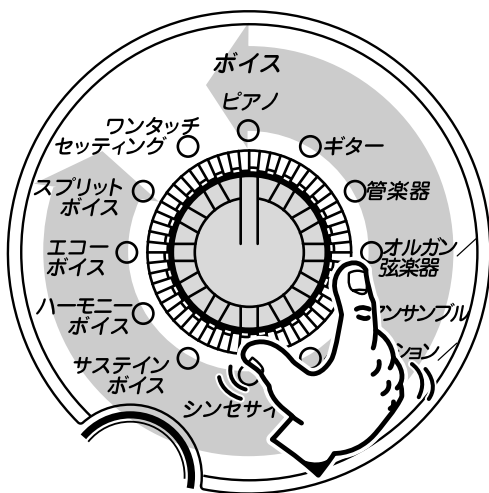
PSR-130には、先進のAWM(アドバンスト・ウェーブ・メモリー)音源による高音質な110種類のボイスがはっています。鍵盤を弾くと、現在選ばれているボイスが発音します。下記の方法でいろいろなボイスを選んで、演奏してみましょ。

ボイスの選び方



1 ボイスのグループを選びます。

ボイスダイヤルを回して、グループ「ピアノ」、「ギター」、「スプリットボイス」のいずれかを選びます。(9ページ)



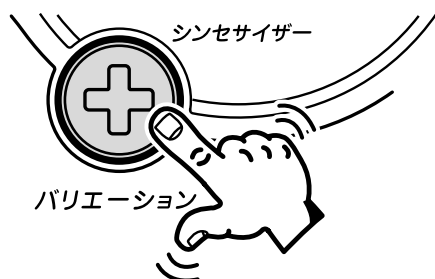
メモ

電源を入れた時、ソング/ジャムトラック/スタイル/ボイス各グループのバリエーションナンバーはすべて「ワン(1)」になります。

ボイスダイヤルのグループ「ワンタッチセッティング」については18ページを参照してください。

2 バリエーションナンバーを選びます。

ボイスのバリエーション[+]ボタンを押して、バリエーションナンバーを選びます。(9ページ)



メモ

ボイスガイドを「オン」にすると(8ページ)バリエーションナンバーが選びやすくなります。

3

演奏してみましょう。

好みのボイスを選んだら、演奏してみましょう。また、1～2の手順を繰り返して、いろいろなボイスで演奏してみましょう。

メモ

スタイルを鳴らさずに、鍵盤全体を使って演奏したい場合は、ソング/ジャムトラック/スタイルダイアルを、グループ「ソング1」、「ソング2」、「ジャムトラック1」、「ジャムトラック2」のいずれかに設定してください。

PSR-130の最大同時発音数は12です。デュアル/ハーモニー/エコーボイスなどは、2つ以上のボイスが同時に発音されるため、弾くことができる発音数が制限されます。

110 音色の中には以下のような効果がついた音色もあります。

デュアルボイス(例：プラス+トランペットなど)

鍵盤を弾くと2つのボイスが重なって鳴ります。

パーカッションボイス

鍵盤を弾いて、いろいろなドラム/パーカッションサウンドが楽しめます。

ドラムキットリストは、下記を参照してください。

ハーモニーボイス

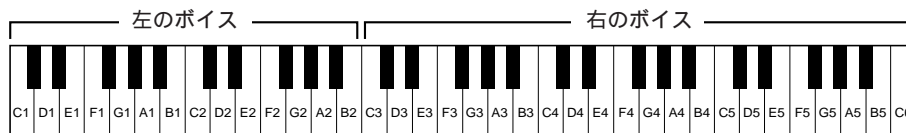
演奏した音に加え、1～3音のハーモニー音が自動的に付きます。

エコーボイス

エコー(こだま)効果がかかったボイスです。

スプリットボイス

C3から右の鍵盤で一つのボイス、B2から左の鍵盤でもう一つのボイスが鳴ります。

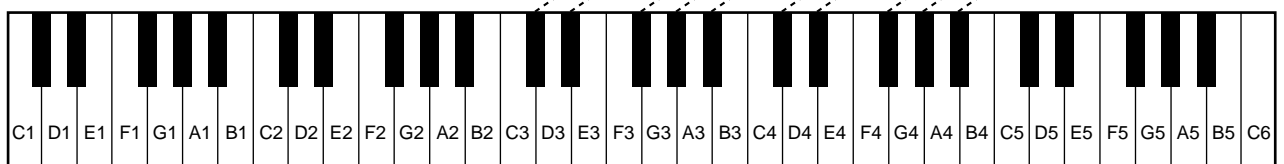


メモ

ハーモニーボイスで演奏できるのは1音だけです。複数の鍵盤を押さえると、いちばん最後に押された音が残る、その音に対してハーモニー音が付けられます。スタイル/ソング/ジャムトラックを演奏していない時は、Cコードを基本としたハーモニー音が付けられます。スタイル演奏中やストップアカンパニメント(15ページ)演奏中は、押さえられたコード(16ページ)を基本としたハーモニー音が付けられます。ソング/ジャムトラック演奏中は、ソング/ジャムトラックのコードを基本としたハーモニー音が付けられます。

ドラムキットについて

ボイスダイアルを回して「パーカッション/ベース」を選びます。次にボイスのバリエーション[+]ボタンを押して「1:ドラムキット」を選ぶと、各鍵盤には以下のボイスが割り当てられます。



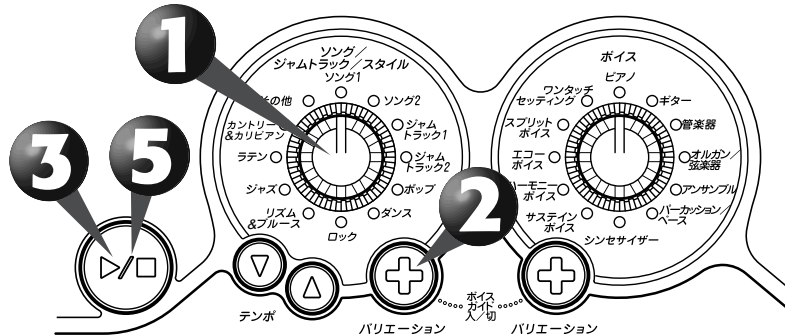
いろいろなスタイル(伴奏)で演奏してみましょう

PSR-130は、80種類のリズム/伴奏のスタイル(自動伴奏機能)を持っています。

「自動伴奏機能」とは、鍵盤の上部に印刷されている「◀オートアカンパニメント」より左の自動伴奏用鍵盤(C1~F#2)で演奏されたコードに応じて、伴奏(ベース音とコード音)が演奏されるという機能です。

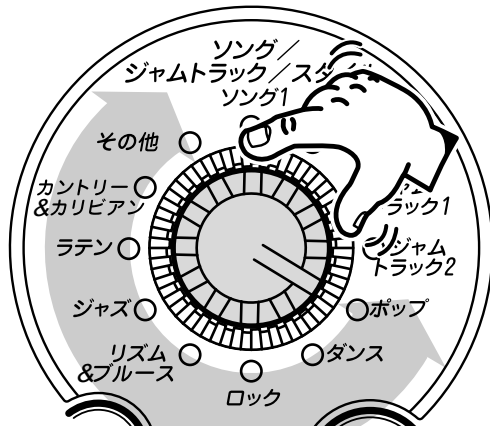
自分の好みのスタイルを選び、自動伴奏機能を使って演奏してみましょう。

スタイルの選び方



1 ソング/ジャムトラック/スタイルのグループを選びます。

ソング/ジャムトラック/スタイルダイヤルを回して、グループ「ポップ」、「ダンス」、「その他」のいずれかを選びます。(9ページ)

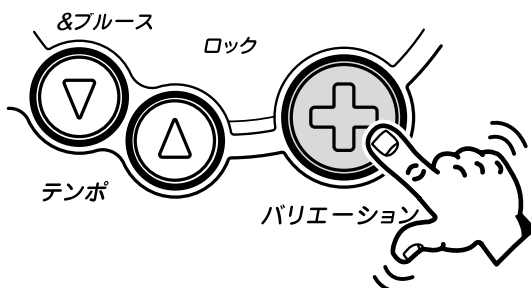


メモ

電源を入れた時、ソング/ジャムトラック/スタイル/ボイス各グループのバリエーションはすべて「ワン(1)」になります。

2 バリエーションナンバーを選びます。

ソング/ジャムトラック/スタイルのバリエーション[+]ボタンを押して、バリエーションナンバーを選びます。(9ページ)



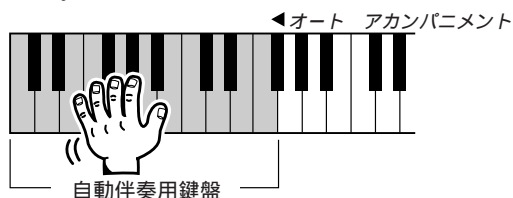
メモ

ボイスダイヤルが「ワンタッチセッティング」の位置にある時にスタイルを選ぶと、鍵盤のボイスはそのスタイルに適したボイスが自動的に選ばれます。(18ページ)

ボイスガイドを「オン」にすると(8ページ)バリエーションナンバーが選びやすくなります。

3 自動伴奏をスタートします。

鍵盤の「オートアカンパニメント」より左の自動伴奏用鍵盤でコードを押さえると、押鍵と同時にリズム/伴奏がスタートします(シンクロスタート)。伴奏は、選択しているスタイルと押さえているコードに合わせて演奏されます。



PSR-130の自動伴奏は、マルチフィンガリングというコード検出方法で演奏されます。詳細は16ページを参照してください。

スタート/ストップ▶/□ ボタンを押して自動伴奏をスタートすることもできます。この場合、まずリズムだけの演奏が始まり、自動伴奏用鍵盤でコードを押さえるとベース音とコード音の伴奏がスタートします。

メモ

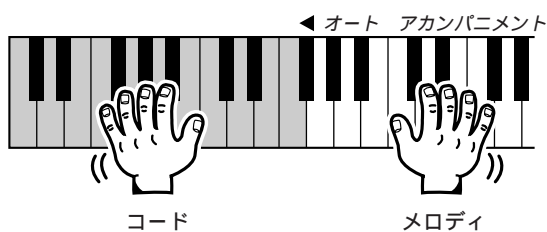
演奏中も、ボイスを変更できます。

伴奏の演奏中にソング/ジャムトラック/スタイルを変更すると、次の小節から新しい伴奏が始まります。

スタイルのグループその他のバリエーションナンバー10「ストップアカンパニメント」を選んで伴奏をスタートするとメトロノーム音が鳴り、自動伴奏用鍵盤でコードを押さえると、ベース音とコード音が鳴ります。(ストップアカンパニメント)

4 自動伴奏に合わせてメロディを演奏します。

左手でコードを押さえ、自動伴奏用鍵盤より右の鍵盤を使って、右手でメロディを演奏してみましょう。



メモ

11ページの「テンポの調整」を参照して、自分の演奏しやすいテンポに調整しましょう。

5 自動伴奏をストップします。

スタート/ストップ▶/□ ボタンを押すと、簡単なエンディングが演奏された後、伴奏がストップします。



メモ

伴奏がストップすると、再びシンクロスタート待機状態になります。

マルチフィンガリングについて

自動伴奏用鍵盤でのコードの押さえ方は、マルチフィンガリングという方法です。

マルチフィンガリングとは、コードをシングルフィンガー(コードの簡単な押さえ方)で押さえても、フィンガード(コードの通常押さえ方)で押さえても、PSR-130がそのコードを自動的に識別するという便利な機能です。

PSR-130は、電源を入れると自動的にマルチフィンガリングになりますが、シングルフィンガー、フィンガードいずれかに固定することもできます。

シングルフィンガーに固定するには

電源を切り、ボイスのバリエーション[+]ボタンを押しながらもう一度電源を入れます。

フィンガードに固定するには

電源を切り、ソング/ジャムトラック/スタイルのバリエーション[+]ボタンを押しながらもう一度電源を入れます。

マルチフィンガリングに戻すには、一度電源を切り、もう一度電源を入れ直します。

シングルフィンガー

自動伴奏用鍵盤で、3本以内の指を使って、メジャー、マイナー、セブンス、マイナーセブンスのコードを演奏することができます。

シングルフィンガーのコードの押さえ方

	メジャー(M)コード ルートキー(根音)を押さえてください。
	マイナー(m)コード ルートキーと、ルートキーより左側の黒鍵を同時に押さえてください。
	セブンス(7)コード ルートキーと、ルートキーより左側の白鍵を同時に押さえてください。
	マイナーセブンス(m7)コード ルートキーと、ルートキーより左側の黒鍵と白鍵を同時に押さえてください。



コード押鍵は自動伴奏用鍵盤の範囲内であれば、オクターブに影響されません。たとえば、自動伴奏用鍵盤にあるCの高い方、低い方のどちらを押さえても同じ伴奏が演奏されます。

ルートキー(根音)と押さえる鍵盤







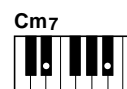





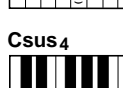
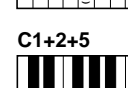


ド レ ミ ファ ソ ラ シ ド レ ミ ファ
C D E F G A B C D E F
コードネーム(ルートキー)

フィンガード

自動伴奏用鍵盤でコードを押さえると、選択しているスタイルと押さえているコードに合わせて、伴奏が演奏されます。

Cのコードバリエーション



カッコ()内の鍵盤は押さえなくてもかまいません。コードはすべて基本形で書かれていますが、その転回形も可能です。ただし、以下の場合を例外とします。

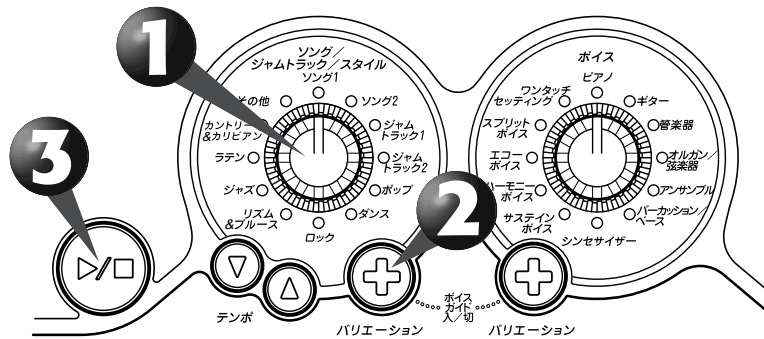
- ・aug, dim7は押鍵の最低音を根音とみなします。
- ・7b5は押鍵の最低音を根音または7とみなします。
- ・m6と1+2+5は基本形だけを受け付けます。

フィンガードに固定した場合、黒鍵を含めて隣り合う3音を押さえると、コード演奏がキャンセルされ、リズムのみの演奏になります。

ジャムトラックを使って演奏してみましょう

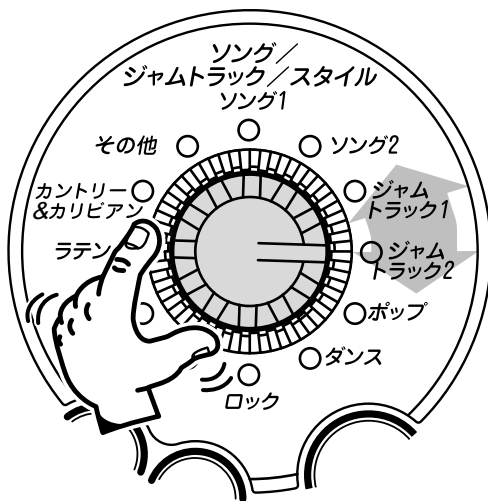
PSR-130には、20種類のジャムトラックがはっています。ジャムトラックとは、いろいろな音楽スタイルの典型的なコード(和音)進行がプログラムされているものです。ジャムトラックを鳴らしながら、すべての鍵盤を使ってメロディを演奏することができます。自分の好みのジャムトラックを選び、伴奏に合わせて演奏してみましょう。

演奏する時は、19ページ「ジャムトラックコード進行リスト」を参考にしてください。



1 ソング/ジャムトラック/スタイルのグループ「ジャムトラック 1」または「ジャムトラック 2」を選びます。

ソング/ジャムトラック/スタイルダイヤルを回して、グループ「ジャムトラック 1」または「ジャムトラック 2」を選びます。(9ページ)

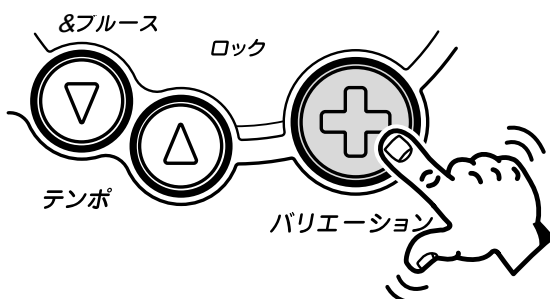


メモ

電源を入れた時、ソング/ジャムトラック/スタイル/ボイス各グループのバリエーションはすべて「ワン(1)」になります。

2 バリエーションナンバーを選びます。

ソング/ジャムトラック/スタイルのバリエーション[+]ボタンを押して、バリエーションナンバーを選びます。(9ページ)



メモ

ボイスダイヤルが「ワンタッチセッティング」の位置にある時にジャムトラックを選ぶと、そのジャムトラックに適したボイスが自動的に選ばれます。(18ページ)

ボイスガイドを「オン」にすると(8ページ)バリエーションナンバーが選びやすくなります。

3 ジャムトラックをスタート/ストップします。

スタイルと同じように、スタート/ストップ▶/□ ボタンを押すと、ジャムトラックの演奏がスタートします。



ジャムトラックは、同じフレーズを繰り返し演奏します。(19ページ「ジャムトラックコード進行リスト」) ジャムトラックの伴奏に合わせて、自由に演奏してみましょう。

スタート/ストップ▶/□ ボタンを押すと、簡単なエンディングが演奏された後、ジャムトラックの演奏がストップします。

メモ

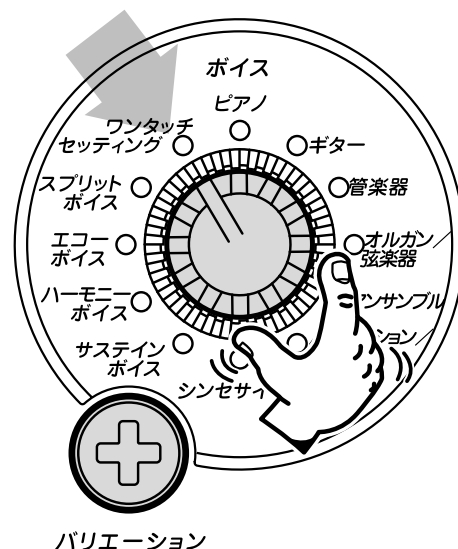
ジャムトラックの演奏中にソング/ジャムトラック/スタイルを変更すると、次の小節から新しい演奏になります。

ワンタッチセッティングを活用してみましょう

ボイスダイヤルを「ワンタッチセッティング」の位置にしておくと、ソング/ジャムトラック/スタイルを選ぶだけで、それぞれに適したボイスを自動的に呼び出すことができ、たいへん便利です。ワンタッチセッティングも、他のグループと同様に10種類のバリエーションが用意されています。たとえば、スタイルにグループ「ジャズ」のバリエーション「1：スイング」が選ばれている場合、ワンタッチセッティングのバリエーションを選ぶことにより、10種類のボイスで「スイング」を演奏することができます。

ボイスダイヤルを回して、「ワンタッチセッティング」を選びます。選ばれているソング/ジャムトラック/スタイルに適したボイス(メロディに使われているボイス) が呼び出されます。

また、ボイスのバリエーション[+]を押すと、セッティングのバリエーションを10種類の中から選ぶことができます。



ジャムトラックコード進行リスト

JAM TRACK 1

ジャズブルース (♩=160)

C7	F7	C7	♯
F7	♯	C7	A7
Dm7	G7	C7 A7	Dm7 G7

ジャズワルツ (♩=192)

C7	♯	♯	♯
C7	♯	♯	♯
F7	♯	♯	♯
C7	♯	♯	♯
G7	♯	G#7	G7
C7	♯	♯	♯

フュージョン (♩=128)

Dm7	♯	G7	♯
-----	---	----	---

ボサノバ (♩=160)

Em7	E♭7	Dm7	D♭7
-----	-----	-----	-----

サンバ (♩=112)

C F G	♯	♯	♯
-------	---	---	---

タンゴ (♩=124)

E7	♯	Am	♯
----	---	----	---

スカ (♩=160)

Am	♯	Dm	♯
----	---	----	---

カントリー (♩=120)

C	F	C	G7
C	F	C G7	C

マーチ (♩=116)

C	♯	G7	C
---	---	----	---

ニューエイジ (♩=84)

C	♯	C#	C
---	---	----	---

JAM TRACK 2

ダンス (♩=120)

Am7	♯	Em7	♯
Dm7	♯	Am7	♯

ラップ (♩=116)

Am7	♯	♯	♯
-----	---	---	---

ファンク (♩=92)

C7	F7	C7	F7
----	----	----	----

ソウルバラード (♩=104)

C	♯	♯	♯
Am	♯	♯	♯
Dm7	♯	♯	♯
G7	♯	Gaug	♯

マイナーブルース (♩=144)

Am	♯	♯	♯
Dm	♯	Am	♯
E	♯	Am	♯

ヘビーメタル (♩=120)

C	♯	B♭	C
---	---	----	---

ブギウギ (♩=136)

C	♯	♯	♯
F	♯	C	♯
G	F	C	G

ロックンロール (♩=144)

C	Am	F	G
---	----	---	---

リズム&ブルース (♩=136)

C7	F7	G7 F7	C7
----	----	-------	----

スローロック (♩=88)

C	Am7	F	G7
---	-----	---	----

ソング楽譜集

ソング1 1

オリジナルソング 1

♩=108

Am7 D7 Am7 8va D7 Am7

D7 Am7 D7 Am7 D7 Am7

D7 *D7 E7 D7 E7 D7

E7 D7 E7 A7sus4 D7sus4 A7sus4 D7sus4

Am7 D7 Am7 D7 Am7

D7 Am7 D7 Coda Am7

D.S.

ソング1 2

オリジナルソング 2

♩=136

Dm7 G7 C A7 Dm7 G7

Em7 E♭7 Dm7 G7 Cm7 Am7 Dm7 G7 Cm7

Am7 Bm7 E7 Fm7 B♭7 Em7 A7

F♯m5 B7 Em7 E♭7 Dm7 G7 Cm7 Am7 Dm7

G7 Cm7 Am7 Gm7 C7 Fm7 B♭7

Em7 A7 Dm7 to♯ G7 C Dm7 G7 Cm7

Am7 Dm7 G7 Cm7 Am7 Dm7 G7

Coda G7 Em5 A7 Dm7 G7 D♭m7 Cm7

おお スザンナ

S. C. フォスター

♩=116

Musical score for 'おお スザンナ' in G major, 4/4 time. The score consists of three systems of music. The first system has a tempo marking of ♩=116. The key signature has one sharp (F#). The first system contains two staves of music with chords F, G7, C7, F, F, G7, C7. The second system contains two staves with chords F, G7, C7, F, B♭, F, C7, F, and a 'to Coda' instruction. The third system contains two staves with first and second endings for the first part (chords G7, C7, F) and a Coda section (chords G7, C7, F, F, Gm7, C7, F). A 'D.S.' instruction is placed below the first ending.

ラ クカラチャ

メキシコ民謡

♩=108

Musical score for 'ラ クカラチャ' in C major, 4/4 time. The score consists of seven systems of music. The first system has a tempo marking of ♩=108. The key signature has no sharps or flats. The first system contains two staves of music with chords C, G7, C. The second system contains two staves with chords G7, C, G7. The third system contains two staves with chords G7, C. The fourth system contains two staves with first and second endings (chords C, G7, C). The fifth system contains two staves with chords C, G7, C. The sixth system contains two staves with chords C, G7, C, G7. The seventh system contains two staves with chords C, G7, C. The score ends with a double bar line.

ソング楽譜集

ソング1 5

アビニヨンの橋の上で

フランス民謡

♩=108

Chord progression: C, G7, C, C, G7, C, G7, C, 1.2.3.4., G7, C, C, G7, C, 5., A^b7, Dm, G7, C

ソング1 6

ロンドンデリーの歌

アイルランド民謡

♩=160

Chord progression: CM7, Dm7, Em7, Dm7, CM7, Dm7, Em7, Dm7, CM7, C7, FM7, Fm, CM7, Am7, Dm7, G7, CM7, C7, FM7, Fm, CM7, Am7, Dm7, G7, CM7, G7, CM7, FM7, CM7, G, Am7, D7, Dm7, G7, CM7, FM7, CM7, G, CM7, Am7, Dm7, G7, 1. CM7, G7, 2. CM7, Dm7, Em7, Dm7, CM7, Dm7, Em7, Dm7, CM7

ソング1 7

ヒラギ飾ろう

讃美歌

♩=112

ソング1 8

おお ブレネリ

スイス民謡

♩=120

ソング楽譜集

ソング1 9

朝日のあたる家

アメリカ民謡

♩ = 124

FM7 Em7 Am E7 Am C D F
Am C Esus4 E7 Am C D E F
Am E7 Am E7 Am C D F
Am C Esus4 E7 Am C D F
Am E7 Am FM7 Em7 Am

ソング1 10

トロイカ

ロシア民謡

♩ = 120

Am Em7 FM7 Em7 Am Em7
FM7 Em7 Am E Am Dm E7
Am Dm Bm7-5 Am E7 to 1 Am 2 Am FM7
FM7 Em7 FM7 Em7
Em7 Coda Am FM7 G Am

ソング2 1

オリジナルソング 3

J=128

Am7 Bm7 E7 Am7 Bm7 E7 **※(D.S. 時 2へ)**
Am7

Bm7 E7 Am7 Bm7 E7

Dm7 G7 C F **1** Bm7⁻⁵ B7 E7sus4 E7 **2** Bm7⁻⁵ E7 to **☉** Am E7

gva
Am7 Bm7 E7 Am7

Bm7 E7 Dm7 G7 Cm7 Fm7 Bm7⁻⁵ B7 E7

☉ Coda Am Bm7⁻⁵ E7 Am Bm7⁻⁵ E7 Am **D.S.**

ソング2 2

夢路より

S. C. フォスター

J=172

F Gm C7

F **※** F Gm

C7 to **☉** **1** F

2 C7 F C7 F

G7 C7 **D.S.**

☉ Coda C7 F A7 Dm B^b F C7 F

Gm C7 F

ソング楽譜集

ソング2 3

花のワルツ

チャイコフスキー

$\text{♩} = 144$
D

8^{va} bassa 8^{va}

(D.S. 時くり返す)

Coda

D.S.

ソング2 4

もみの木

ドイツ民謡

$\text{♩} = 84$
C

1. 2. 3.

ソング2 5

シンフォニー 40 番

モーツァルト

♩=68

ソング2 6

庭の干草

T. ムーア

♩=80

ソング楽譜集

ソング2 7

きよしこの夜

F. グルーバー

♩=84

Chords: C, C7, F, Fm, C, G7, C, C, C7, F, C, G7, E7, Am, F#m7-5, C, G7, C, A♭, A♭, E♭, B♭7, E♭, G7, C, F, Fm, C.

ソング2 8

G線上のアリア

J. S. バッハ

♩=76

Chords: G, A, D, D, Dm7, Bm, Bm7, G, E7, A, A7, F#dim, B7, Em, Em7, A7, D, A, Bm, E7, A, D, E7, A, A7, A, A7, F#dim, B7, Em, Em7, F#7, Bm, F#7, Bm, G, Em7, F#7, Bm, Bm7, E, D, E, E7, A, Bm7, E7, A, A7, D, G, E, A, F#, B7, Em, Em7, A, D, D7, G, D7, G, Gm7, Em, Em7, A, D, Em7, D, A7, D.

ソング2 9

ホタルのひかり

スコットランド民謡

$\text{♩} = 92$

Musical score for 'Hotaru no Hikari' in G major, 4/4 time. The score consists of five staves of music. The first staff begins with a treble clef and a key signature of one sharp (F#). The tempo is marked as quarter note = 92. The key signature changes to one flat (Bb) in the second staff. The score includes various chords such as F, Dm7, Gm7, C7, G7, and Bb. There are first and second endings marked with '1.' and '2.'. The piece concludes with a double bar line and repeat dots.

ソング2 10

よろこびの歌

ベートーベン

$\text{♩} = 120$

Musical score for 'Yorokobi no Uta' in D major, 4/4 time. The score consists of five staves of music. The tempo is marked as quarter note = 120. The key signature is two sharps (F# and C#). The score includes various chords such as D, Dsus4, Gsus4, A7, D7, F#7, Bm7, E7, and G. The piece concludes with a double bar line and repeat dots.

故障かな？と思ったら

現象	原因	解決方法
電源を入れた時に、ポツンという音がする。	本体に電流が流れるためです。	故障ではありません。
音が歪んだり、突然出なくなったりする。	電池が消耗しています。	電池を交換してください。
同時に押さえた鍵盤の音が全部鳴らない。	発音数には制限があります。	PSR-130の最大同時発音数は12です。同時発音数にはスタイルやソングなどの発音も含まれるため、鍵盤演奏とスタイルやソング演奏などを同時におこない、最大同時発音数を越えると、ある音が途中で消えたり鳴らなかつたりすることがあります。(13ページ)
押さえる鍵盤によって音質や音量が異なる。	ボイスの中には、よりリアルな楽器表現を可能にするために、いくつかの鍵域に分けて楽器音をサンプリングするマルチサンプリングという方法で作られたものがあります。それらのボイスは、音域によって音質や音量が若干異なる場合があります。	故障ではありません。

オプション(別売)商品のご紹介

ヘッドフォン

HPE-150 ￥4,000

HPE-3 ￥3,000

キーボードスタンド

L-2C ￥6,000

L-2L ￥4,000

商品の金額には、消費税は含まれておりません。

PSR-130仕様

キーボード	レギュラーサイズ 61 鍵 (C1 ~ C6)
ボイス	AWM110 音色 (最大同時発音数 12)
スタイル	100 (ジャムトラック 20 含む)
ソング	20
オートアカンパニメント	マルチフィンガリング (シングルフィンガー / フィンガード)
コントロール	電源 切-入スイッチ、音量 小-大コントロール、スタート / ストップ ▶ / ボタン、テンポ ボタン、ソング / ジャムトラック / スタイルダイアル、ソング / ジャムトラック / スタイルのバリエーション [+] ボタン、ボイスダイアル、ボイスのバリエーション [+] ボタン
リアパネル端子	電源アダプター 10-12V 端子、ヘッドフォン / 外部出力端子
アンプ実用最大出力	電源アダプター使用時 : 4W (EIAJ) 乾電池使用時 : 1.5W (EIAJ)
スピーカー	10 cm × 2、4
定格電源	DC 10-12V : 単 3 乾電池 (1.5V) × 4、電源アダプター PA-3B
電池持続時間 (マンガン電池使用時)	約 6 時間 (連続ソング演奏時、ボリューム最大より 1 ステップ下の状態)
消費電力	10W (電源アダプター PA-3 使用時)
寸法 (幅 × 奥 × 高 mm)	895 × 287 × 106
重量 (kg)	3.4
付属品	電源アダプター PA-3B、譜面立て
オプション (別売) 商品	ヘッドフォン HPE-3/150、キーボードスタンド L-2C/L-2L

仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ電気音響製品サービス拠点にご連絡ください。

保証書

本機には保証書がついています。

保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日から1年間です。

保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

下記の部品については、使用時間により劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談ください。

消耗部品の例

ポリウムコントロール、スイッチ、ダイヤル、接続端子など

持込み修理のお願い

まず本書の「故障かな? と思ったら」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へ本機をご持参ください。

製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

ヤマハ電気音響製品サービス拠点（修理受付および修理品お持ち込み窓口）

北海道サービスセンター	〒064	札幌市中央区南10条西1-1-50 ヤマハセンター内	TEL. 011-512-6108
仙台サービスセンター	〒983	仙台市若林区卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F	TEL. 022-236-0249
首都圏サービスセンター	〒211	川崎市中原区木月1184	TEL. 044-434-3100
東京サービスステーション*	〒108	東京都港区高輪2-17-11	TEL. 03-5488-6625
(*お持ち込み修理のみお取り扱い)			
浜松サービスセンター	〒435	浜松市上西町911 ヤマハ(株)宮竹工場内	TEL. 053-465-6711
名古屋サービスセンター	〒454	名古屋市中川区玉川町2-1-2 ヤマハ(株)名古屋流通センター3F	TEL. 052-652-2230
大阪サービスセンター	〒565	吹田市新芦屋下1-16 ヤマハ(株)千里丘センター内	TEL. 06-877-5262
四国サービスステーション	〒760	高松市丸亀町8-7 ヤマハミュージック高松店内	TEL. 0878-22-3045
広島サービスセンター	〒731-01	広島市安佐南区西原6-14-14	TEL. 082-874-3787
九州サービスセンター	〒812	福岡市博多区博多駅前2-11-4	TEL. 092-472-2134
[本社] カスタマーサービス部	〒435	浜松市上西町911 ヤマハ(株)宮竹工場内	TEL. 053-465-1158

ポータブル楽器に関するお問い合わせ窓口

ポータブル楽器インフォメーションセンター 〒430 静岡県浜松市中沢町10-1 TEL. 053-460-1696

受付日 月曜日～金曜日(祝日およびセンターの休業日を除く)

受付時間 10:00～12:00 / 13:00～17:00

電子楽器営業部	〒108	東京都港区高輪2-17-11	TEL. 03-5488-6641
ポータブル楽器営業課			
北海道支店 第二営業課	〒064	札幌市中央区南10条西1-1-50 ヤマハセンター内	TEL. 011-512-6113
仙台支店 第二営業課	〒980	仙台市青葉区大町2-2-10 住友生命仙台青葉通ビル	TEL. 022-222-6147
東京支店 第二営業部 企画課	〒108	東京都港区高輪2-17-11	TEL. 03-5488-5476
関東支店 第二営業課	〒108	東京都港区高輪2-17-11	TEL. 03-5488-1688
名古屋支店 第二営業課	〒460	名古屋市中区錦1-18-28	TEL. 052-201-5199
大阪支店 第二営業部 第二営業課	〒542	大阪市中央区南船場3-12-9 心齋橋プラザビル東館	TEL. 06-252-7491
広島支店 第二営業課	〒730	広島市中区紙屋町1-1-18	TEL. 082-244-3749
九州支店 第二営業課	〒812	福岡市博多区博多駅前2-11-4	TEL. 092-472-2130

住所および電話番号は変更になる場合があります。

ヤマハ株式会社

M.D.G., EMI Division © 1997 Yamaha Corporation

VZ28990 708POCP3.3-01A0